

スーパー連携大学院プログラム受講生募集要項

2016年度 秋季受講登録(9月期募集)

I. スーパー連携大学院プログラムとは

スーパー連携大学院プログラムは、国際社会においてリーダーシップを発揮しイノベーションによる価値の創造を担うことができる「志」の高い博士を育成することを目的として設立された、大学院博士前期および後期課程を含む5年間（標準年限）一貫の教育プログラムです。この教育プログラムは、多数の大学、企業、行政組織が参画する産学官連携の運営母体であるスーパー連携大学院コンソーシアムによって提供され、カリキュラムの実施からキャリアパスまでコンソーシアム正会員である大学、企業、行政がそれぞれ対等な立場で協同参画します。

本教育プログラムは、標準年限を大学院博士課程の5年間としていますが、博士前期課程（修士課程）の2年間で修了することもできます（イノベーション修士サーティフィケート修得）。また、イノベーション修士サーティフィケートを修得し、就職した後に博士後期課程に入学する場合も本プログラムを継続して受講することができます。

また、大学院博士後期課程に進学する受講生には、給付型の奨学金制度があります。

スーパー連携大学院コンソーシアム会員等一覧(2016年6月29日現在)

【正会員(大学)】 室蘭工業大学, 北見工業大学, 電気通信大学, 富山大学, 大分大学, 秋田県立大学

【正会員(企業)】 (株)アーク, (株)菊池製作所, (株)コラボ産学官, 三愛電子工業(株), JNC(株), シチズンホールディングス(株), 清水建設(株), (株)タイムインターメディア, TIS(株), (公財)鉄道総合技術研究所, 日本電信電話(株), 野村證券(株), 富士ゼロックス(株)

【賛助会員】 6大学, 13組織, 4個人

【特別協賛会員, 連携・協力機関】 江戸川区, 国立研究開発法人科学技術振興機構, 一般社団法人コラボ産学官, 国立研究開発法人産業技術総合研究所, 国立研究開発法人情報通信研究機構, 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構, 一般社団法人電子情報技術産業協会, 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構, プラチナ構想ネットワーク

シラバスや履修要覧はホームページをご参照ください。
<http://www.super-daigakuin.jp/study.html>



Ⅱ. スーパー連携大学院の教育理念

1. 教育目的

スーパー連携大学院プログラムは、スーパー連携大学院コンソーシアムの正会員である大学、企業及び行政機関がそれぞれの特色を活かして、産学官連携による教育の質を保証したカリキュラムの実施とキャリアパスの確立、所属組織の異なる複数の教員による共同研究ベースの学位研究指導を行うことによって、グローバル社会においてリーダーシップを発揮し、広く産業界や行政にわたってイノベーションによる価値の創造を担うことができる「志」の高い博士人材を育成することを目的としています。

2. アドミッション・ポリシー

スーパー連携大学院は、産業界や行政の広い分野でイノベーションの担い手として活躍する「志」を持ち、次に示す7つの資質・能力・意欲を持った学生を広く国内外から受け入れます。

7つの志

1. ベンチャー精神旺盛で自立を目指す人
2. 実社会のさまざまな分野で創造的能力を発揮し活躍したい人
3. 専門分野への深い造詣の上にマネジメント力を兼ね備えたい人
4. 未来指向の先見性と革新性を身につけたい人
5. 質の高いコミュニケーション力を発揮したい人
6. リーダーとして尊敬される深い教養を備えたい人
7. 国際的感覚を備え、世界で活躍したい人

3. カリキュラム・ポリシー

次に示す学修・教育目標の達成のために修得すべき知識と能力を明確にした科目群を設置しています。博士前期課程から博士後期課程への進学時には「共同研究のプロポーザル」を求めることにより、イノベーションを推進する博士候補としての質を保証する学位プログラムです。

<学修・教育目標>

- A. <志> “志”教育により、旺盛なベンチャー精神を養うと共に、専門家としての高い志と自立性を涵養する。
- B. <基礎・専門知識> 質の保証された教養基礎教育およびそれぞれの分野の専門教育により、応用力のある確実な基礎知識と専門知識を習得し、専門的造詣を深める。
- C. <実践力・マネジメント力> 専門分野教育、MOT 教育およびプロジェクト実践教育(PBL;Project-Based Learning)、インターンシップ、海外研修等)により、専門分野における学術体系およびその社会的影響について深い見識を持ち、当該分野の専門家としてのマネジメント能力を身につける。
- D. <創造性> 応用力のある確実な基礎知識と専門知識を習得し、プロジェクト等の実践的能力を身につけた上で、先見性に富んだ共同研究型サーティフィケート研究を遂行することにより、実社会のさまざまな分野で活躍しうる創造的課題解決能力を身につける。
- E. <先見性・革新性> “志”教育、教養教育および先見性に富んだ共同研究型サーティフィケート研究により、未来指向の先見性と革新性を身につける。
- F. <コミュニケーション力> “志”教育、教養教育およびプロジェクト実践教育により、日本語および外国語による論理的文章力をはじめ、ディベート力、プレゼンテーション力など、総合的に質の高いコミュニケーション能力とチームワーク力を身につける。

- G. <倫理・教養> 教養教育および自己啓発により、リーダーとして尊敬される倫理観と深い教養を身につける。
- H. <国際性・グローバルマインド> 海外研修、海外インターンシップ、国際サマースクール、国際会議参加、英語教育等を通して、世界で活躍できる国際的感覚と国際的視野を身につけ、あわせて“志”教育、教養教育、地域学などを通じてグローバルマインドを涵養する。

4. ディプロマ・ポリシー

所定の単位を修得し、かつ以下に示す能力を身につけた学生に対して 3 種類のサーティフィケートを授与します。

1. イノベーション博士候補 (Innovative PhD Candidate) サーティフィケート (博士前期課程)
 - ・修了に必要な科目および単位数を優秀な成績で取得するとともにスーパー連携大学院博士候補として必要な英語力を有していること。
 - ・イノベティブな研究課題の提案および研究計画の立案能力を有していること。
2. イノベーション修士 (Innovation Master) サーティフィケート
 - ・修了に必要な科目および単位数を優秀な成績で修得するとともにスーパー連携大学院修士として必要な英語力を有していること。
3. イノベーション博士 (Innovative PhD) サーティフィケート (博士後期課程)
 - ・修了に必要な科目および単位数を優秀な成績で修得するとともにイノベーション博士として必要な英語力を有していること。
 - ・共同研究を遂行することによりイノベーションを担う「志」の高い博士人材としての能力を有していること。

Ⅲ 募集要項

1. 募集人員

2016年9月期募集 若干名

2. 出願資格

スーパー連携大学院コンソーシアムの正会員大学の2016年(平成28年)10月大学院博士前期課程入学予定者であり、指導教員がスーパー連携大学院協力教員(研究室)を兼任していること。

協力教員(研究室)は、スーパー連携大学院ホームページ(<http://super-daigakuin.jp/student.html>)をご参照ください。

3. 出願書類等受付期間

2016年9月期募集:2016年9月1日(木)~9月9日(金)(必着)

4. 出願手続き

受講登録志願者は、次の出願書類等を一括取りそろえ、提出してください。郵送の場合は、封筒の表面に「スーパー連携大学院プログラム受講登録志願票在中」と朱筆してください。

- (1) 提出先 一般社団法人スーパー連携大学院コンソーシアム 事務局
〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘 1-5-1
電気通信大学本館スーパー連携大学院コーディネーター室内
TEL:042-443-5939, FAX:042-443-5940, e-mail : jimmu@super-daigakuin.jp

(2) 出願書類等

受講登録志願票	所定用紙(様式1)※ 上半身脱帽正面向きで出願3ヶ月以内に撮影した写真(画像)を指定の箇所に貼り付けてください。
検定料	無料
成績証明書	出身大学長又は学部長が作成し厳封したもの
在学証明書	・入学予定者は合格通知の写し ・入学者は所属大学長又は研究科長が発行したもの
志望調書	所定用紙(様式2)※

※ 様式1, 様式2はスーパー連携大学院ホームページ(<http://super-daigakuin.jp/student.html>)からダウンロードしてご記入ください。

5. 選抜方法

(1)入学者の選抜では、成績証明書の内容、志望調書の内容、小論文、面接の結果を総合して判定します。その際、学力が優秀であるとともに、アドミッション・ポリシーに謳われている資質、能力および意欲を有していることを判断します。

(2)試験日時

2016年9月期募集:2016年9月15日(木)～9月23日(金)のうち1日、日時は追って通知します。

(3)試験会場 受講登録志願者の所属する大学または連携大学(会場は追って通知します)。

6. 合格発表

スーパー連携大学院ホームページ(<http://www.super-daigakuin.jp/>)にて合格者の受験番号を公表します。また、志願者全員に選抜結果を郵送します。

2016年9月期募集:2016年10月3日(月)

7. 受講手続き

合格者には合格発表の後に「受講手続きに関する書類等」を送付します。

(1)受講手続き期間 「受講手続きに関する書類等」の送付の際に通知します。

(2)受講手続き料・授業料 受講手続き料・授業料は無料です。

8. 注意事項

(1) 出願関係書類の不備なものは受理しませんので記載事項に記入漏れ、誤記のないようご注意ください。

(2) 面接には、必ず受験票を携帯してください。

(3) 出願書類の受理後は、出願事項の変更及び出願書類の返還は認められません。

(4) 面接日時と場所等については、受験票送付の際に通知します。

9. 問い合わせ先

出願等に関して不明な点がある場合には、下記へ問い合わせください。

スーパー連携大学院コンソーシアム事務局 TEL:042-443-5939 e-mail: jimu@super-daigakuin.jp

〒182-8585 東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

電気通信大学本館スーパー連携大学院コーディネーター室内

室蘭工業大学 学務課 TEL:0143-46-5104

北見工業大学 学務課 修学支援(大学院)担当 TEL:0157-26-9177

電気通信大学 教務課 大学院教務係 TEL:042-443-5073

富山大学 工学部 総務課 TEL:076-445-6701

大分大学 工学部 学務係 TEL:097-554-7758

秋田県立大学 本荘キャンパス 教務チーム TEL:0184-27-2000